

第2期岩手県公共施設等総合管理計画

さいしゅうあん がいよう

ばん

最終案の概要（やさしい版）



1 けいかく どのような計画なの？

みんながつか がっこう としょかん けん しせつ
なが たいせつ つか しせつ
長く大切に使用していきけるように、どんな施設があるかを
しっかりしら 調べてこわれるまえ つか かた みなお
したりするためのけいかく 計画です。

2 けいかく どのように計画をかえるの？

だい き けいかく へいせい ねんど れいわ ねんど
第1期の計画（平成27年度～令和6年度）では、
たても の なお かね つか
・建物をしっかり直しながら、お金を使いすぎないこと
たても の かず へら ねん へ
・建物の数を減らすこと（4年で3.5%減らしました）
もくひょう
を目標にしていました。

でも、このねん 10年で、
じんこう へ
・人口が減ったこと
たても の ふる
・建物が古くなったこと
か すす
・コロナでデジタル化が進んだこと
しゃかい じょうきょう おお か
など、社会の状況が大きく変わりました。

そこで、だい き けいかく れいわ ねんど れいわ ねんど
第2期の計画（令和7年度～令和16年度）
あた つく
を新しく作りました。

このけいかく 計画では、
かね みとお しゃかい へんか かんが き
・お金の見通しや社会の変化を考えてやることを決める
あんぜん あんしん つか
・みんなが安全で安心して使えるようにする
つぎ せだい しせつ のこ めざ
・次の世代にきれいな施設を残すことを目指します。



3 いわてけん かんが もくひょう おし 岩手県の考えや目標を教えてください？

いわてけん げんき あか
岩手県では、ふるさとをもっと元気にして、赤ちゃんが
たくさん生まれるようにしたり、県外に出ていく人を減
らしたりして、2040年には100万人くらいの人がすんでい
ることを目指しています。

そのために、学校や図書館などの県の施設の大きさや数
を、人口にあったちょうどいい量にしていきます。

この、第2期計画では、

・施設をきちんと直すために、1人あたりの費用を
16,000円以下にすること。

・2040年までに、学校や図書館などの県の施設の広さを
15%減らすこと

を目標にしていきます。

施設を減らすときは、地域の特徴や便利さも考えながら、
工夫して進めます。そして、人口やお金の
状況が変わったら、計画も見直します。



いけん かんそう ていしゅつ 意見や感想の提出について

ていしゅつ 提出 ほうほう 方法	● 郵送(手紙やハガキ)の場合 あて先に「〒020-8570 いわてけん そうむぶ かんざいか と書いて送ってください。住所は書かなくても大丈夫です。 ● ファックス(FAX)の場合 「019-629-5139」の番号にファックスを送ってください。 ● 電子メールの場合 「AH0005@pref.iwate.jp」までメールを送ってください。
いけん 意見や かんそう 感想の か 書き方	・意見や感想の書き方は自由です(決まりはありません)。 ・ファックスや電子メールを使って意見や感想を提出する場合は、 県のホームページにある回答用紙【やさしい版】を使うと便利です。 https://www.pref.iwate.jp/public_comment/1086963